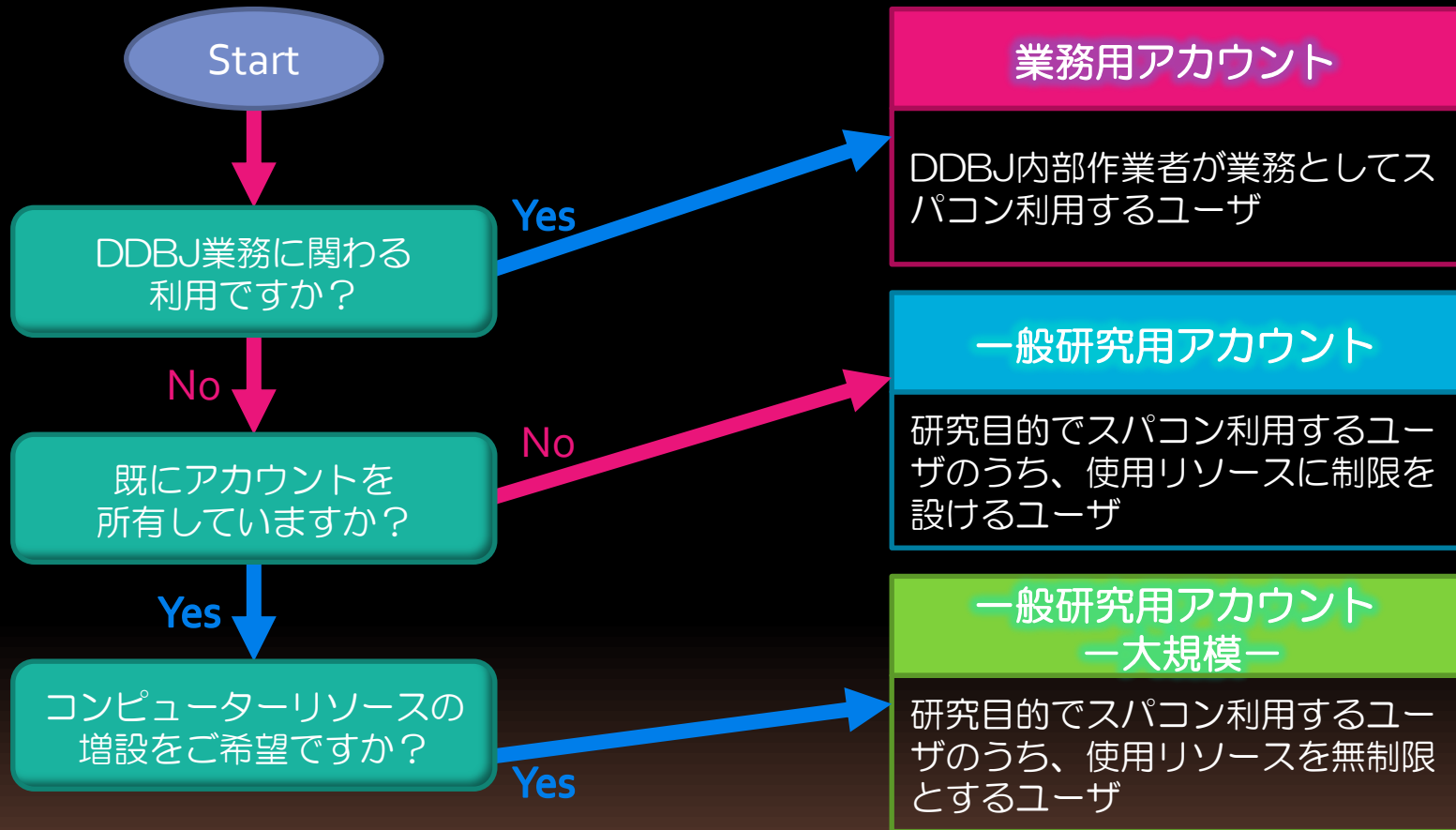


2012/5/10

# スパコン利用者説明会

## - ユーザ登録 -

# ユーザ登録手続 ～ アカウント種別～

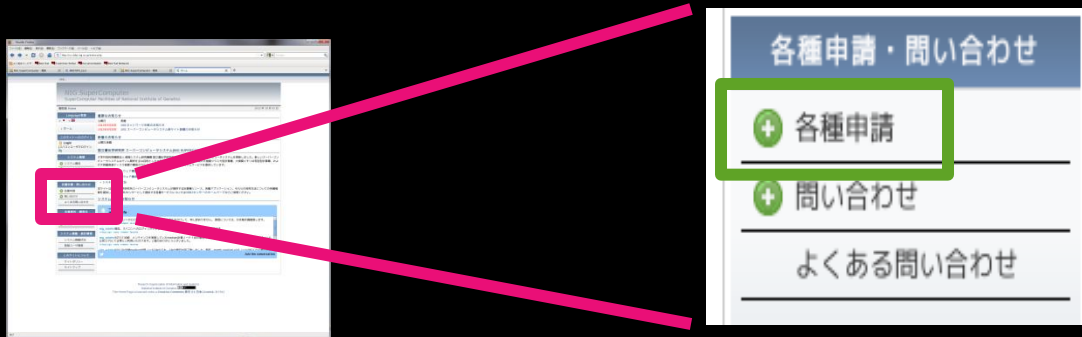


アカウント種別には上記の他、「Webサービス利用アカウント」、「大量登録用アカウント」があります。アカウント種別に関するご不明な点は、下記までご連絡ください。

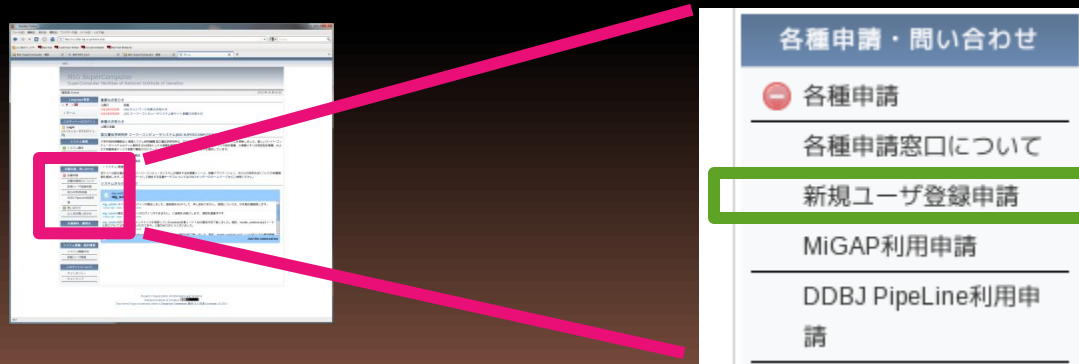
[sc-info@nig.ac.jp](mailto:sc-info@nig.ac.jp)

# ユーザ登録手続 ～ 利用申込画面へのアクセス ～

1. DDBJホームページ(<http://sc.ddbj.nig.ac.jp>)で「各種申請」を選択



2. DDBJ目次：DDBJ各種申請ページで、「新規ユーザ登録申請」を選択



3. スーパーコンピュータシステムの利用申込ページで、申し込みを行う

# ユーザ登録手続

## ～ スパコン利用対象者 ～

### 1. スパコンシステムにログインして利用する利用者

#	対象者	判定	コメント
1	大学又は大学共同利用機関の研究者、教員	○	利用可能
2	学術研究を目的とする国又は自治体が所轄する機関の研究者	○	利用可能
3	大学院生、大学の学部生	○	指導教員が登録し、教員指導の元で利用可能
4	研究者を目指す高校生	△	指導教員が登録し、教員指導の元で利用可能
5	文科省・学術分科会・系細目表で統合・新領域系、人文社会系、理工系、生物系に分類される研究者	○	生物、医学に係る分野、生物情報分野の方の利用を中心とするが、他分野でも申請内容を審議の上利用可能
	例1：物理・化学物理に属している	○	利用可能
	例2：天文学でシュミレーション計算に利用したい	△	生物情報が中心
6	民間企業の研究者	○	利用可能。ただし直接営利目的に使用することは禁止。
	例1：受託解析企業がシーケンス解析を受注し、解析計算をスパコンで行い、利益を得る。	×	直接営利目的のため利用禁止
	例2：企業の研究者が製品開発の基礎研究としてスパコンを利用する。	○	直接営利目的でなければ利用可能。なお成果は遺伝研から研究情報として公開する。
7	国外からの利用、外国籍の日本人の利用	—	経産省の審査の場合あり※1
8	外国からの留学生の利用	—	経産省の審査の場合あり※1

※1. 日本国政府等が定める「輸出貿易管理令」等により制限される場合あり

### 2. Webサービス利用者

#	対象者	判定	コメント
9	ユーザ登録なしで利用できる公開webサービス	○	利用可能
10	ユーザ登録を必要とする公開webサービス	○	利用可能。ただし#7、#8に該当するユーザは利用を控えていただく場合がある。

# ユーザ登録手続

## ～ アカウント申請受付内容 ～

### 1. 業務アカウント／一般研究用アカウント 申請時

#	項目	入力内容	備考
1	申請区分	「新規／変更／停止／年度末更新」のいずれかを選択	
2	登録ユーザ情報		
	ユーザネーム	アカウント名を入力	8文字固定を推奨
	利用用途	500字以内で利用用途を入力	共同研究の場合は共同研究先を入力
	変更・停止理由	変更／停止する理由を入力	変更、停止時のみ入力
3	利用者		変更・停止・年度末更新の場合はLDAP情報より自動記載
	利用申請者	苗字／名前欄に漢字氏名、ローマ字欄にローマ字氏名を入力	
	所属部署	所属部署を入力（例：〇〇大学〇〇研究科〇〇専攻）	
	遺伝研所属確認	遺伝研所属をチェックボックスで確認	
	職名	職名を入力（例：教員、研究員、博士課程など）	
	メールアドレス	メールアドレスを入力（例：〇〇@△△△）	
	所在地	郵便番号／住所／電話番号／内線番号をそれぞれ入力	
	国籍	<b>輸出規制審査のため</b> 、国籍を入力する	
4	研究責任者（グループID決定に使用する情報）		
	責任者	苗字／名前欄に漢字氏名、ローマ字欄にローマ字氏名を入力	
	所属部署	所属部署を入力（例：〇〇大学〇〇研究科〇〇専攻）	
	職名	職名を入力（例：教員、研究員など）	
	メールアドレス	メールアドレスを入力（例：〇〇@△△△）	
	所在地	郵便番号／住所／電話番号／内線番号をそれぞれ入力	

# ユーザ登録手続 ～ アカウント申請受付内容 ～

## 2. 一般研究用アカウント-大規模- 申請時

#	項目	入力内容	備考
1	申請区分	一般研究(小口)申請時と同様	
2	登録ユーザ情報		
	ユーザネーム	取得済みのアカウント名を入力	
	変更・停止理由	変更/停止する理由を入力	変更、停止時のみ
2	希望上限リソース		
	DISK量	利用予定ディスク容量を入力(例: OOTB)	無制限も選択可能
	同時ジョブ数	同時実行するジョブの最大数を入力	500~無制限
3	申請理由		
	利用課題	課題タイトルを入力	
	詳細理由	250字以上500字以内で利用用途を詳細に入力	共同研究の場合は共同研究先を記載
	利用期間	利用期間を入力(例: 3カ月、6ヶ月、1年等)	
4	利用報告		
	成果	利用報告として得られた成果を入力 (PubMed ID/URLなどを入力)	年度末更新時のみ入力
5	利用者	一般研究(小口)申請時と同様	
6	研究責任者	一般研究(小口)申請時と同様	

# ユーザ登録手続

## ～ アカウント申請受付内容 ～

### 3. Webサービス利用アカウント 申請時

#	項目	入力内容	備考
1	申請区分	「新規／変更／停止／年度未更新」のいずれかを選択	
2	登録ユーザ情報		
	ユーザネーム	アカウント名を入力	8文字固定を推奨
	利用用途	利用用途を入力	
	変更・停止理由	変更／停止する理由を入力	変更、停止時のみ入力
3	利用者		
	利用申請者	苗字／名前欄に漢字氏名、ローマ字欄にローマ字氏名を入力	
	所属部署	所属部署を入力（例：〇〇大学〇〇研究科〇〇専攻）	
	職名	職名を入力（例：教員、研究員、博士課程など）	
	メールアドレス	メールアドレスを入力（例：〇〇@△△△）	
	所在地	郵便番号／住所／電話番号／内線番号をそれぞれ入力	
	国籍	<b>輸出規制審査のため</b> 、国籍を入力する	

# ユーザ登録手続 ～ アカウント利用資格～

## スーパーコンピュータシステムの利用申込について

平素より本システムの運用にご協力頂き有難うございます。

国立遺伝学研究所 スーパーコンピュータシステムの利用を希望される方は**情報・システム研究機構国立遺伝学研究所スーパーコンピュータシステム利用の条件（暫定）**をお読み頂き、ご了承頂いた上で、本サイトの申請窓口から新規ユーザ登録申請を行って下さい。

利用期間は1事業年度です（年度の途中で申請の場合は、1年後ではなく、当該年度末に継続申請を行って頂きます）。利用を継続する場合は、年度末に継続申請の手続きを行って下さい。利用を中止する場合は、国立遺伝学研究所スーパーコンピュータシステム利用中止申請を行って下さい。当面的間、無償で利用出来ますが、利用状況等によっては有償利用とする場合がありますので予めご了承ください。また利用者にはスーパーコンピュータシステムを利用した結果又は経過の報告を求めます。報告書は原則として公開とします。

### NIG SuperComputer

SuperComputer Facilities of National Institute of Genetics

現在地: Home > システム利用条件 2012年10月02日

---

Language/言語 **情報・システム研究機構国立遺伝学研究所スーパーコンピュータシステム利用の条件（暫定）**

> ホーム 国立遺伝学研究所スーパーコンピュータシステムの利用条件（暫定）を以下のように定めます。システム利用申請の際にはご一読頂き、遵守頂くようお願い致します。

このサイトへのログイン **利用目的及び利用資格者**

Login (スパコンユーザでログイン可) 計算機システムの利用は、研究開発の利用に供するものとし、遺伝情報に関する研究を遂行する者又はそれに準ずる者の利用を認めます。なお、利用者の名前、所属、利用目的は原則として公表されることを了解していただきます。

各種申請・問い合わせ **利用申込**

各種申請 計算機システムの利用希望者は、国立遺伝学研究所所長（以下「所長」という）に所定の利用申し込みを行っていただきます。

問い合わせ よくある問い合わせ **情報セキュリティポリシーの遵守等**

各種資料・講習会 登録者は、アカウントを適切に管理し、不正利用の防止に努める等、情報・システム研究機構の定める情報セキュリティポリシー及び国立遺伝学研究所情報セキュリティガイドラインを遵守して下さい。計算機システムの運用に支障をきたすおそれがある等、計算機システムの不適切な利用に対し、研究所は、方法の改善を指示したり、利用承認を取り消し、又は利用を停止させる場合があります。

各種資料 講習会 **報告書の提出等**

システム稼働・統計情報 **報告書の提出等**

システム稼働状況 計算機システムを利用した結果又は経過の報告を求めます。報告書は原則として公開とし、研究所の広報等の用に供することがあります（ただし、利用者の申出により最大2年間公開を延長することができます）。研究所が、予め書面による承認を得ない限り、計算機システムの利用の報告に関して知り得た利用者の研究上、技術上その他の秘密とすべき情報を厳格に取り扱い、計算機システム運用上の目的以外には利用することはありません。また、計算機システムの利用による研究等の成果を論文等により公表するときは、当該論文等に計算機システムを利用した旨を明記してください。

登録ユーザ情報 **利用負担金**

このサイトについて **利用負担金**

サイトポリシー 計算機システムの利用申し込みが承認された場合は、当面的間、無償で利用出来ますが、利用状況等によっては有償利用とする場合があります。有償利用に移行する際には連絡をいたします。ただし、特に所長が認めた場合は、利用負担金の全部又は一部を免除します。

サイトマップ **免責事項**

当研究所は、利用者に計算機システムを安定提供できるよう努力しますが、利用者が計算機システムを利用したことにより被った損害、その他計算機システムに関連して被った損害について一切の責任及び負担を負いません。（利用の制限）利用者への予告なしに計算機システムを停止することがあります。なお、外国人留学生など、非居住者（非居住者のスーパーコンピュータ利用について）の方の計算機システムの利用は、法令に基づき経済産業省への許可申請が必要になります。



## ユーザ登録手続

# ～ ユーザ登録時の注意事項 ～

- 当面の間スパコン利用は課金せず、無償で利用可能とする
- 全ての利用者は名前・所属・研究目的を記録し、公開することを原則とする
- DDBJ業務用ユーザがスパコンを研究利用する場合、別途一般研究用(小口)アカウントを取得する

# 変更履歴

変更日付	変更内容
2012/03/21	新規作成
2012/05/10	利用申込画面へのアクセス修正、利用資格追加